

2014年4月30日

各 位

会 社 名 大塚ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 樋口 達夫
(コード番号：4578 東証一部)
問合せ先 IR部 IR担当部長 木村 琢磨
(TEL 03-6361-7411)

米国における「ABILIFY®」の売上高について

当社の100%子会社である大塚製薬株式会社が創薬し、世界で販売する抗精神病薬「ABILIFY®」(一般名：アリピプラゾール/aripiprazole)の2014年第1四半期(1月-3月)における米国およびプエルトリコでの売上高は下記の通りです。

米国における「ABILIFY®」は大塚製薬の100%子会社である大塚アメリカファーマシューティカル Inc. (以下OAPI社)がBristol-Myers Squibb社(以下BMS社)との共同販促契約に基づき販促を実施しています。米国およびプエルトリコにおける「ABILIFY®」の売上高はすべてOAPI社に計上され、共同販促契約に基づいた一定のフィーをBMS社に支払っています。

OAPI社における2014年第1四半期(1-3月)の「ABILIFY®」の米国およびプエルトリコにおける売上実績は、1,031米百万ドル^(*)(対前年4.8%増)でした。

^{*}1 速報値

【OAPI社 ABILIFY 実績】

(米百万ドル)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
2014年	1,031	-	-	-	1,031
前年増減率	4.8%	-	-	-	4.8%
2013年	984	1,170	1,166	1,339	4,659
前年増減率	9.8%	9.5%	14.9%	8.9%	10.7%

「ABILIFY®」は、ドパミン・システムスタビライザー(DSS : Dopamine System Stabilizer)と呼ばれ、脳内でドパミンが大量に放出されているときには抑制的に働き、ドパミンが少量しか放出されていないときには刺激する方向で作用し、結果としてドパミン神経を安定化させます。また、「ABILIFY®」は、眠気や体重増加などをきたしにくく、長期にわたり継続服用が可能であり、その有効性と安全性により統合失調症やうつ病など13の適応症を取得し、成長を続けています。現在までに日本を含めた世界60以上の国・地域で発売され、2012年度の世界での売上は4,385億円となっており、当社の連結売上高の36%を占めています。

なお、2013年11月13日に発表した当社2013年度の連結業績予想に変更はありません。

大塚グループは'Otsuka-people creating new products for better health worldwide'の企業理念のもと、世界の人々の健康に寄与してまいります。